



# かもめぐみだより

令和6年1月25日(木)

津田このみ学園

子どもたちの元気な声や挨拶と共に、新しい年がスタートしました。「おばあちゃんの家に行ったよ」「おせちを食べたよ」とお正月の話に花が咲き、久しぶりに会う友達との関わりも楽しんでいるようでした。



## お正月あそび

お正月あそびが盛り上がっています。すごろくやかるたでは年長が進んであかぐみ、あおぐみの子にルールを教えたり、文字を読んだりし、楽しそうに遊んでいます。大きな笑い声が聞こえてくる方を見ると福笑いのおかしな顔があり、つられて笑ってしまいました。

ある日園庭で遊んでいると、こま回しに興味を持ったあおぐみのAくん。紐の巻き方やこまの投げ方を伝え、いざやってみるとなかなかうまく回りません。「できない～」と諦めそうになった時、隣にいた他クラスの年長児が「これでもう一回やってみ」と紐を巻いたこまを渡してくれました。これが嬉しかったA君は、何度も諦めずに挑戦し、紐も自分で巻けるようになりました。そして片付けの時間が近づいてきた頃、「いち、にの、さん…回った!!」と、ついにこまが回り、思わずハイタッチ。このことをクラスの集まりでも紹介すると、「僕もやってみたい!」と興味を持つ子どもも多く、こま回しゲームがやってきそうです。



## ゆうびんですよ～

しろやぎさんからお手紙ついた♪と可愛らしい歌声が聞こえてくるかもめ組では、手紙を書くことに夢中になっている子どもがたくさんいます。「○○ちゃんだいすきって書いて♡」と言う友達のお願いを喜んで引き受ける年長さん、ひらがなの表を見ながら一生懸命文字を書くあおぐみさん、ハートをいっぱい書いて気持ちを表すあかぐみさん。友達と気持ちを伝え合うことの楽しさや嬉しさを感じているようです。「○○くん、かっこいい!」「これからもなかよくしてね」と、たくさんの温かなメッセージが子どもたちの手紙にあふれ、心がほっこりします。

